

防衛大臣
一川 保夫 殿

沖縄防衛局長の問題発言に抗議し、即刻罷免を要求する申し入れ

去る 11 月 17 日、私たち沖縄県選出・出身国会議員 7 名は「米軍普天間飛行場の辺野古移設に係わる環境影響評価書の提出断念、一切の手続き中止を求める緊急声明」を発出し、同 22 日には野田佳彦総理大臣宛に申し入れたところである。

そのような折、田中聡沖縄防衛局長は 11 月 28 日の晩、報道各社との非公式懇談会の席上、一川防衛大臣が米軍普天間飛行場の辺野古移設に係る環境影響評価書を「年内に提出できる準備をしている」との表現にとどめていることに関し、「これから犯す前に犯しますよと言いますか」と発言した。

田中局長発言は、県民を侮辱し、女性を蔑視するもので、著しく人権感覚を欠いた極めて不適切な言動である。腑が煮えくり返り、強い怒りを禁じ得ない。

発言の真意がどこにあれ、かかる言動を行う非人道的な考えの持ち主に、沖縄防衛局長の重責を担わせることは断じて容認できない。

一川防衛大臣におかれては、速やかに田中局長に事情聴取のうえ、発言の事実が確認され次第、同局長の即刻罷免を強く申し入れるものである。

2011 年 11 月 29 日

衆議院議員 下地 幹郎

衆議院議員 赤嶺 政賢

衆議院議員 照屋 寛徳

参議院議員 糸数 慶子

衆議院議員 玉城デニー

参議院議員 島尻安伊子

衆議院議員 瑞慶覧長敏

参議院議員 山内 徳信